

＜サーキュラーエコノミーを目指す＞

世界の環境規制と求められる対応

～欧州規制の動向と日米中の動き～

＜書籍版／書籍＋PDF版（CD-ROM）＞

●発行 2026年1月 ●B5判ソフトカバー 318ページ

●定価 書籍版:66,000円(税込(消費税10%))・書籍版＋PDF版セット:77,000円(税込(消費税10%))

★有料付録PDF版(CD-ROM)の仕様については必ずHPの記載事項を確認の上お申し込みください

これからの企業活動に必須の環境対応 欧州中心に変化し続ける世界の規制動向と求められる対応を幅広く解説！

★サーキュラーエコノミーの考え方は？各国の政策動向は？各規制の背景を理解し規制対応に備える！

★欧州の環境規制の動向をしっかりと押さえる！

- ・エコデザイン規則（ESPR）からデジタル製品パスポート（DPP）、廃棄物規則（ELV、PPWR）電池規則、GHG排出量規則、EUDRまで欧州の注目規制の詳細とその対応を解説 ・CSRD、CSDDDなどのサステナビリティ情報開示についても理解！
- ・サプライチェーンの情報伝達はどうする？Gaia-X、Catena-X等民間や各団体の取り組みまで理解できる！
- ・ブリュッセル効果は維持されるのか？それとも規制は簡素化されるのか？今後の動向も見通す！

★日米中の動向も理解！CMP等情報伝達に向けた今後の可能性も知る！

- ・米国・中国の環境規制の考え方を専門家が解説！
- ・日本が目指す環境管理は？CMP、PLA-NETJ等急速に整うサプライチェーン情報伝達の仕組みと今後まで網羅

★規制対応実務の最先端、各企業担当者による対応詳説！

- ・化粧品、自動車、印刷、化学、EUに本拠地を置く企業から中堅企業まで、さまざまな業種、スケールでの対応を知り実務に活かそう

★こんなときどうするの？細かいところまで疑問点を解消！今後要注目の新概念も押さえよう！

- ・どこまで情報開示すればいいの？規制がかぶったらどうする？リサイクル材を用いた時の環境対応の考え方って？PCDSって何？最近よく聞くネイチャーポジティブ、今後どうなる？等々…

詳細な目次はHP参照→「情報機構 BC260102」と検索！ または <https://johokiko.co.jp/publishing/BC260102.php>

抜粋目次【一部省略 詳細な確定目次はHPをご確認ください】

第1章 サーキュラーエコノミーへの意識の高まり／ISOの流れと規制動向

第2章 欧州の環境関連法規

第1節 欧州のサステナビリティ政策と企業に求められるビジネスモデル変革

第2節 ESPR（エコデザイン規則）/DPP制度について

第3節 種類別の規制動向

第1項 廃棄物/包装関連規制

(1) ELV (2) PPWR（包装および包装廃棄物規則）

第2項 電池規則

第3項 欧州における温室効果ガス（GHG）排出削減に係る法制度

第4項 サプライチェーン・情報伝達・情報開示

第5項 その他の規則

(1) EUDR（森林破壊フリー製品規則）の概要及び最新動向

(2) その他（重要原材料法とそれをめぐる産業戦略の動向）

第4節 民間団体／データ共有の動き

第5節 欧州の規制に対応したBOMcheckの

サプライチェーンマネジメントの取り組み

第6節 今後の展望

第3章 世界各国のサーキュラーエコノミー関連規制とその対策

第1節 米国 第2節 中国CIP法令の深化：国際調和と独自性

第3節 日本 第1項 日本の環境対応に向けた動きと企業に求められる行動

第2項 日本におけるサプライチェーンの動き

(1) CMPの取り組みとその可能性 (2) PLA-NETJの取り組みと今後の展開

第4章 各企業、業界の対応事例

第1節 化粧品業界の取り組み 第2節 TOPPANにおける取り組み

第3節 日産自動車における取り組み 第4節 BASFにおける取り組み

第5節 互応化学工業株式会社の取り組み

第5章 こんな時どうする？これはどういうこと？よくあるQAと新しい概念

第1節 規制が重複している場合の対応製品の判定方法は？

第2節 情報はどこまで・どのように分析して開示すべきか。

不足があった場合はどうするか

第3節 規制対応を用いた企業価値評価とは

第4節 リサイクル材を用いる際の環境負荷及び規制の対応は

第5節 環境規制とグリーン調達活動をどう絡めていくか

第6節 PCDSとは？他の情報伝達手段との関係は？

第7節 ネイチャーポジティブの理解と実践

執筆者一覧【敬称略】 ○循環経済協会/三菱UFJリサーチ&コンサルティング 清水孝太郎○BASF 宮田祐子○国際経済研究所 橋本拓摩

○日本包装技術協会 井出安彦○先読 石塚竹生○長島・大野・常松法律事務所 本田圭○リクロマ 加藤貴大○SGSジャパン 松本宇生

○環境省 中村祥○森・濱田松本法律事務所 川端健太 平田亜佳音○日本生産性本部 喜多川和典○Office Tomonaga 友永隆浩

○エンバイロメント・ジャパン 玉虫完次○CMPコンソーシアム 森伸明○日本電気 高垣暁 阿部晋樹 横田治樹 撫佐昭裕

○資生堂 加藤勉○TOPPAN 小泉文剛○日産自動車 美藤洋平○互応化学工業 田中淳詞○中山技術士事務所 中山政明

○グリーン購入ネットワーク 深津学治○循環経済協会 千葉祐介○農林中金総合研究所 岡添巨一

★書籍申込書

FAX：03-5740-8766、または、→<https://johokiko.co.jp> にて

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

（書籍申込み要領）

★右記記入の上、FAXでお申込み、もしくは、<https://johokiko.co.jp/>の申込みフォームから承ります。

○お申込書を確認次第、書籍、請求書、納品書および振込要領をお送りいたします。（送料は弊社負担）

○未発刊の書籍をお申込みの場合、発刊時に弊社より書籍、請求書、納品書および振込要領をご送付いたします

○お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。

○振り込み手数料はご負担ください。

書籍名HP【BC260102】 世界の環境規制と求められる対応 書籍		□書籍版を購入 冊数 冊	
会社名		□書籍＋PDF版を購入 冊数 冊	
※ご希望の商品にチェック☑を入れてください。冊数記入の無い場合は1冊			
所属部課・役職等			
申込者氏名	TEL	FAX	
E-MAIL		上司役職・氏名	
住所〒			
備考			
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) □e-mail □FAX □郵送			

ご連絡頂いた、個人情報には弊社の商品・受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。

今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp